

《担当者名》下山 美由紀 m_shimoyama@hoku-iryō-u.ac.jp

【概要】

介護の質を高めるために必要な介護実践のマネジメントをはじめ、組織運営に必要な知識や能力について学びながら、介護管理的視点を理解し、利用者への倫理観や介護サービスの意識を醸成していく。
 介護職としての個人のキャリア開発も視野にいれながら、チームマネジメントの基本を理解する。
 演習等を通して、自分の意見や考えを根拠をもって説明できる能力を身につけ、チームで協働する能力を培う。

【学修目標】

1. 福祉サービスにおける組織の機能や構造を理解し、ケアを展開するために必要なチームの機能について説明することができる。
2. 介護実践力を高めるために必要な、人材育成・開発のしくみや方法について理解し、説明することができる。
3. 介護福祉士の役割や専門性について認識し、根拠を持って他者に説明することができる。
4. チームマネジメントを理解し、包括的チームで協働するために必要な能力や課題について検討する。

【学修内容】

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|----|---|---|-------------------|
| 1 | オリエンテーション 組織におけるコミュニケーション | この科目の概要とスケジュール等を確認する。 介護管理・介護管理者に対するイメージを共有し、必要性について理解し、説明することができる。 | 下山 |
| 2 | 組織におけるコミュニケーション 介護サービスの特徴 | 組織におけるコミュニケーションの特徴や求められる能力について理解し、説明することができる。 介護サービスの特性と求められるマネジメントについて理解し、説明することができる。 | 下山 |
| 3 | 介護実践におけるチームマネジメント | 介護実践におけるチームリーダー・フォロワーの役割を理解し、説明することができる。 | 下山 |
| 4 | 介護実践におけるチームマネジメント | 介護福祉士に期待される役割、リーダーとしての能力を理解し、説明することができる。 | 下山 |
| 5 | キャリア開発のしくみ | 介護福祉職のキャリアと求められる実践力について理解し、説明することができる。 (演習：理想の上司、スタッフとは) | 下山 |
| 6 | キャリア開発のしくみ | 介護福祉職の実践力を開発・支援するしくみを理解し、説明することができる。 (演習：新人教育の内容について) | 下山 |
| 7 | キャリア開発と自己研鑽 | 自己研鑽のあり方・姿勢について理解し、説明することができる。 | 下山 |
| 8 | 介護サービスを支える組織の構造 | 組織図を活用し、組織の階層、指揮命令系統について理解し、説明することができる。 日々の介護サービスと組織の関係性を理解し、説明することができる。 | 下山 |
| 9 | 介護サービスを支える組織の機能と役割 | 介護サービスを支える組織の管理について理解し、説明することができる。 (演習：組織の理念を考える) | 下山 |
| 10 | 介護サービスを支える組織の機能と役割 | 介護サービスに直接関係する機能や役割について理解し、説明することができる。 (演習：勤務表作成) | 下山 |
| 11 | 介護福祉職のキャリアデザイン チームマネジメントの実際 (外部講師の講話) | 外部講師の講話から介護福祉職のキャリアを理解し、自身のキャリアをイメージできる。 チームマネジメントの実際について学ぶ。 | 田中 美雪(特別講師) 下山 |
| 12 | 地域におけるチームマネジメント | 介護事業所が行っている様々な地域連携・社会貢献活 | 下山 |

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|----|-------------------|--|-----|
| | | 動の実際を理解し、説明することができる。 | |
| 13 | 目標達成のためのチームマネジメント | ケアの方針や目標設定につながる課題発見のプロセス・組織分析の方法について体験を通して学ぶ。分析の結果から、解決するための目標設定と計画立案のプロセスを学ぶ。 | 下山 |
| 14 | 目標達成のためのチームマネジメント | より良い職場・サービスのための業務改善のプロセスを理解する。ケアに関する情報共有について理解し、説明することができる。 | 下山 |
| 15 | まとめ | 授業内容を振り返り、「求められる介護福祉士像」にある介護福祉士の専門性を認識し、他者に説明することができる（演習）。 | 下山 |

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

レポート80% グループワークと演習20%

【教科書】

使用しない。授業時に必要な資料等を配布する。参考文献等については、その都度紹介する。

【参考書】

介護福祉士養成講座編集委員会（編）：『人間の理解』第2版、中央法規出版、2022年

久田則夫：『福祉リーダーの強化書 どうすればぶれない上司・先輩になれるか』、中央法規出版、2020年

【備考】

この科目は、介護福祉士国家試験受験資格取得のための領域「人間と社会」の教育内容「人間の理解」における「人間関係とコミュニケーション」に該当する。

【学修の準備】

- ・日頃から介護や福祉に関する報道に関心を持ち、授業で学んだ内容と関連付け自ら理解を深めること（30分）。
- ・授業中にディスカッションした内容、課題について振り返り、自分の意見をまとめること（30分）。
- ・授業中に重要だと指摘した事項については特に自ら調べ、復習すること（60分）。

【【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】】

DP2,1,4

【実務経験】

看護師

【実務経験を活かした教育内容】

臨床などでの実務経験、管理経験を活かし、介護職の役割や実践やチームマネジメント、組織運営など実践的な教育を行う。